

研究課題名：

愛媛県下前立腺全摘術の治療成績および予後因子に関する多施設共同研究

本研究は、2010年以降で前立腺全摘除術を受けられた患者さんの診療録(カルテ)調査を行うことにより、前立腺がんに対する手術療法の治療成績を明らかにし、予後因子を解析することを目的としています。本研究により、どのような患者さんが手術により恩恵を受けることができるのかも明らかにできることが期待されます。

本研究は「個人情報保護法」ならびに文部科学省、厚生労働省「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守して行なわれます。

集計データの結果は、学会や専門雑誌に公開し、前立腺がんの治療成績の向上、国民の健康増進に役立つようにします。 個人情報特定されることはありません。

本研究について、詳しい情報が必要な方は担当医に申し出てください。また個人情報の研究利用について不都合を感じられる患者さん あるいはご家族は担当医に申し出てください。このような場合には該当患者さんの情報内容は研究に利用いたしません。

研究責任者：雑賀隆史

愛媛大学医学部 泌尿器科学 教授

研究分担医師：橋根勝義

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター泌尿器科

791-0280 松山市南梅本町甲 160

Tel: 089-999-1111

Fax: 089-999-1100